

第2類医薬品

服用に際して、この説明文書を必ずお読みください。
又、必要な時に読めるよう大切に保管してください。

漢方薬

おつじとう

乙字湯エキス錠〔大峰〕

⚠️ 使用上の注意

❌ してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用が起こりやすくなる)

1. 本剤を服用している間は、次の医薬品を服用しないこと
他の瀉下薬（下剤）
2. 授乳中の人には本剤を服用しないか、本剤を服用する場合は授乳を避けること



相談すること

1. 次の人は服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること
 - (1) 医師の治療を受けている人。
 - (2) 妊婦又は妊娠していると思われる人。
 - (3) 体の虚弱な人（体力の衰えている人、体の弱い人）。
 - (4) 胃腸が弱く下痢しやすい人。
 - (5) 高齢者。
 - (6) 今までに薬などにより発疹・発赤、かゆみ等を起こしたことがある人。
 - (7) 次の症状のある人。
むくみ
 - (8) 次の診断を受けた人。
高血圧、心臓病、腎臓病
2. 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること

関係部位	症 状
皮 膚	発疹・発赤、かゆみ
消化器	吐き気・嘔吐、食欲不振、はげしい腹痛を伴う下痢、腹痛

まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。

その場合は直ちに医師の診療を受けること。

症状の名称	症 状
間質性肺炎	階段を上ったり、少し無理をしたりすると息切れがする・息苦しくなる、空せき、発熱等がみられ、これらが急にあらわれたり、持続したりする。
偽アルドステロン症、 ミオパチー	手足のだるさ、しびれ、つっぱり感やこわばりに加えて、脱力感、筋肉痛があらわれ、徐々に強くなる。
肝機能障害	発熱、かゆみ、発疹、黄疸（皮膚や白目が黄色くなる）、褐色尿、全身のだるさ、食欲不振等があらわれる。

3. 服用後、次の症状があらわれることがあるので、このような症状の持続又は増強が見られた場合には、服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること

下痢

(裏面もお読みください)

4. 1ヵ月位（され痔、便秘に服用する場合には5～6日間）服用しても症状がよくなる場合は服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること
5. 長期連用する場合には、医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること

《効能又は効果》

体力中等度以上で、大便秘結、便秘傾向のあるものの次の諸症：
痔核（いぼ痔）、きれ痔、便秘、軽度の脱肛

《用法及び用量》

次の量を1日3回食前又は食間に、水又は白湯にて服用してください。

年 齢	1回量	1日服用回数
成人（15歳以上）	4錠	3回
15歳未満7歳以上	3錠	
7歳未満5歳以上	2錠	
5歳未満	服用しないこと	

《用法・用量に関連する注意》

- (1) 用法・用量を厳守してください。
- (2) 小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させてください。

《成分及び分量》

* 乙字湯エキス錠〔大峰〕の1日量（12錠）中には下記生薬より得た乙字湯エキス（1/2量）2070mgを含む。

トウキ	3.0g	カンゾウ	1.0g
サイコ	2.5g	ショウマ	0.75g
オウゴン	1.5g	ダイオウ	0.5g

添加物として、ステアリン酸Mg、CMC-Ca、セルロース、メタケイ酸アルミン酸Mg、水酸化Al/Mg、乳糖を含有する。

《保管及び取扱い上の注意》

- (1) 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管してください。（ビン包装の場合は、密栓して保管してください。）
- (2) 小児の手の届かない所に保管してください。
- (3) 他の容器に入れ替えないでください。（誤用の原因になったり品質が変わる。）
- (4) 使用期限を過ぎた製品は服用しないでください。

本製品についてのお問い合わせは下記にお願い申し上げます。

大峰堂薬品工業株式会社 「消費者相談窓口」

〒635-0051 奈良県大和高田市根成柿574

電話 (0745) 22-3601(代)

受付時間 9:00～17:00（土、日、祝日を除く）

製造販売元

大峰堂薬品工業株式会社

奈良県大和高田市根成柿574